

西東京の教育

2026.7.15 / No.114 Webで公開中 ▶ <https://www.city.nishitokyo.lg.jp/>



第114号 目次

- 1面 ■ 住吉 あんげんの日
- 2面 ■ 自由研究お助け隊！
- 3面 ■ 夏休み子ども向けイベント特集！！
- 4面 ■ いじめ防止宣言 作成プロジェクト
 - 本年度より、給食費相当額の補助金を支給します
 - 学校選択制度の受付を開始します
 - 学校に登校しない・できない中学生のための進路のお話
 - 教育委員による市内視察



住吉
あんげんの
日

小学生も、地域のチカラ

親子で話そう！子どもと家族を守る、やさしい防災

「防災」をテーマにした学校と地域の連携活動として、土曜日の学校公開日に避難所運営体験「住吉 あんげんの日」が実施されました。全児童や保護者、地域住民が主役となり、みんなで避難所運営のリアルを体験。

子どもたちは、自分が「地域のチカラ」になる方法を具体的に学びながら、驚くほどの行動力を発揮。地域の方々との交流を通して、ともに住むまちの人々の温かさに触れる大切な機会となりました。

多くの専門機関や団体も交え、地域全体で防災の輪を広げたこの取組。学校と地域が手を取り合い、お互いを支え合う大切な学びの場が広がっています。



2年生コメント

「津波や地震への備え」を学ぶことができました。

災害時に犬や猫を安全に守る方法を知り「自分も含め多くの命を助ける方法」を学ぶことができました。

全ての体験を通して「これからは命を守るための安全対策を行い、自分とみんなの命を守る行動をしていきたい」と思いました。



5年生コメント

避難者受付訓練では、予想していたよりもたくさんの方が来て、びっくりしました。もし本当に災害が起こったときは、怪我をしている人なども来るかもしれないから、練習ができてよかったです。包帯処置訓練・車いす介助訓練では、ビニール袋を使って応急処置をするやり方を学びました。いざというときに役立つことを学ぶことができて嬉しかったです。

「育成会わかば」
真鍋五十鈴さん



防災体験学習で得た知識や経験が将来の安全に繋がるだけでなく、地域への関心や愛着を深めるきっかけとなることを期待しています。
そして、いざという時に支え合える地域づくりへと繋がっていくことを願っています。



▲この記事を広げて、今夜「うちならどうする？」と話してみませんか？ 当日のワクワクする体験写真は、学校ホームページで公開中！

◆教育企画課 042-420-2822